

老舗の経営戦略分析

中小企業
研究奨励賞
曾根准教授(静岡文化芸術大)が本賞

中小企業に関する優れた図書や論文に贈られる中小企業研究奨励賞(商工総合研究所主催)の経営部門本賞に、静岡文化芸術大の曾根秀一准教授の「老舗企業の存続メカニズム―宮大工企業のビジネスシステム」(中央経済社)が選ばれた。

同書は、1400年以上の伝統があり「世界最古の企業」といわれる金剛組(大阪市)や、江戸時代に創業した竹中工務店(同)、松井建設(東京都)、大彦組(和歌山県)といった宮大工を源流とする企業が存続するために編み出した知恵に焦点を当てた。規模を広げずに職人を囲い込んで競い合



受賞した著書を手にする曾根秀一准教授
|| 浜松市中区の静岡文化芸術大

「どの手法が正しい」と話す。中小企業の事業承継が社会問題化する中、企業存続に関する講演活動にも奔走しているという曾根准教授。他社が簡単にまねできない

独自のビジネスモデルを構築することが大事」と述べ、宮大工企業の変遷が現代社会のヒントになる部分が多いと語る。

(豊竹喬)